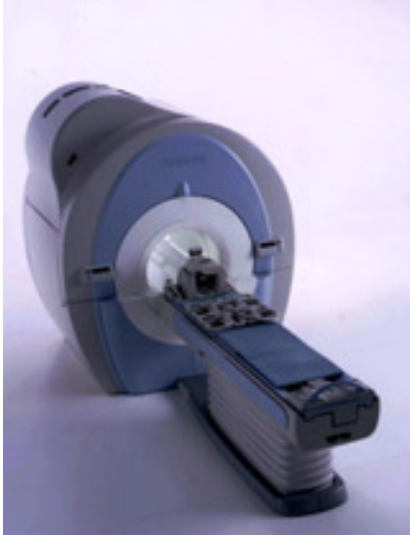


2007: 東芝 マルチチャンネルRFコイルAtlas SPEEDERを組み合わせた超電導1.5TMRI装置EXCELART Vantage発売



- マルチチャンネル受信システムにより複数の検査部位ごとのコイルを一度に装着でき、コイル交換作業を不要にした。
- マルチチャンネルRFコイルAtlas SPEEDERにより、一度に撮像できる範囲を2倍とした。
- 非造影MRA技術により、幅広い撮像領域で造影剤を用いることなく非侵襲に血管像を描出できる。
- 短軸磁石(1.495m)による検査空間の開放性、静音技術Pianissimo,非造影撮像などにより、患者に優しい検査環境を実現している。